

(図3) スキル確認表の例(その2)

実務スキルの確認シート			
職種・職務・能力ユニット一覧表〔軽金属製品製造業〕			
職種	職務	能力ユニット	ページ番号
全職種・職務共通		安全衛生及び諸ルールの遵守	1
		環境問題への対応	2
		改善活動による問題解決	3
		現場の管理・監督	4
加工	機械加工	機械加工	5
	プレス加工	プレス加工	6
表面処理	マスキング	マスキング	7
	機械的前処理	機械研磨	8
		ブラスト加工	9
	ラッキング・アンラッキング	ラッキング・アンラッキング	10

「表面処理」職種

能力ユニット名	概要
陽極酸化処理	アルミニウム表面処理における陽極酸化処理作業を適切に行う能力

□の中に次のいずれかを記入してください。(◎良くできている ○できている △十分で

組立
運搬・梱包

職務	能力ユニット	能力細目	職務遂行のための基準		
陽極酸化処理	陽極酸化処理の理解と段取り	レベル1	レベル2	レベル3	
		作業指示書に基づいて、陽極酸化処理作業の準備を適切に行っている。	陽極酸化処理作業のプロセスを理解し、準備を適切に行っている。	陽極酸化処理に関する理論や陽極酸化処理作業における条件設定に精通し、関連技術についても幅広い知識を有している。	
		陽極酸化の目的、種類(電解液による区分・電解波形による区分・皮膜構造による区分・皮膜特性による区分)と皮膜の特徴や皮膜の性能(外観と色・皮膜厚さ・耐食性等)について基本的な知識を有している。	陽極酸化の目的、種類(電解液による区分・電解波形による区分・皮膜構造による区分・皮膜特性による区分)と皮膜の特徴や皮膜の性能(外観と色・皮膜厚さ・耐食性等)について基本的な知識を有している。	陽極酸化処理作業の流れや手順、段取りを理解し、作業手順書や作業マニュアルの作成を行うと同時に、品質向上や作業の効率化に向けたプロセスの見直しや工夫を行っている。	
		陽極酸化の電気化学反応と皮膜の構造(多孔質型・バリアー型)について基本的な知識を有している。	陽極酸化の電気化学反応と皮膜の構造(多孔質型・バリアー型)について基本的な知識を有している。	陽極酸化処理作業におけるコツやポイントを部下や後輩に指導している。	
		電解液かくはんの目的、種類(液循環・エアーかくはん等)と方法について基本的な知識を有している。	電解液かくはんの目的、種類(液循環・エアーかくはん等)と方法について基本的な知識を有している。		
	陽極酸化処理の実施		同僚や部下に対して、陽極酸化処理作業に関する指導を行っている。		
		作業指示書に基づいて、適宜かくはん等を行いながら、陽極酸化処理作業を適切に行っている。	製品の用途や材料の種類に応じて、適宜かくはん等を行いながら、陽極酸化処理作業を適切に行っている。	製造プロセスや製品の形状・要求精度など様々な条件を考慮しながら、電解浴、付属機械の条件設定を行っている。	
		作業指示書に基づいて、溶存アルミニウム、処理時間、電解条件、温度、液濃度の管理を適切に行っている。	電解液の種類に応じて、溶存アルミニウム、処理時間、電解条件、温度、液濃度の管理を適切に行っている。	陽極酸化処理方法や条件に応じて、溶存アルミニウム、処理時間、電解条件、温度、液濃度、生成ガスの管理を正確に行い、高精度な陽極酸化処理を行っている。	
		作業指示書に基づいて、温調装置(温調機・冷凍機)の管理を適切に行っている。	温調装置(温調機・冷凍機)の管理を適切に行っている。	電解浴や付属機械の些細な異常も見逃すことなく、故障・トラブルの未然防止処置を行っている。	
		作業指示書に基づいて、生成ガスを適切に除去している。	生成ガスを適切に除去している。	電解浴や付属機械のトラブルが発生した場合、適切な指示をしている。	
	③作業の評価	上司の指示のもと、電解浴や付属機械の些細な異常も見逃すことなく、故障・トラブルの未然防止処置を行っている。	電解浴や付属機械の些細な異常も見逃すことなく、故障・トラブルの未然防止処置を行っている。	製品の用途や材料の種類に応じた陽極酸化処理作業が適切に行われているか確認するとともに、部下の指導を行っている。	
		作業指示書に基づいて、電解設備や電解液のチェックをしている。	電解設備や電解液のチェックをしている。	加工品の外観及び皮膜厚さ検査についての良否判定基準の取り決めを行っている。	
		加工品の外観及び皮膜厚さについての簡単なチェックを行い、判断基準と上司の判断に従って良否判定を行っている。	加工品の外観及び皮膜厚さについてのチェックを行い、判断基準に従って良否判定を行っている。	電解浴や付属機械を常に最良の状態に維持するための点検・保全を行っている。	
		不良(膜厚不足、焼け、むら、ガスだまり等)が発生した際には、上司や先輩に報告し、指示に基づいて適切な処置を行っている。	不良(膜厚不足、焼け、むら、ガスだまり等)が発生した際には、原因を解明したうえで上司に報告し、適切な対応を行っている。	不良品や設備のトラブルの発生原因が複雑な場合、必要に応じて関係部門と連携しながら原因を解明し、適切な処置を行っている。	